



関係者 各位

2022 Moto ミニ 3Hours スタート前チェックの訂正

■標記の件につき、下記の通り参加の手引き・特別規則書を訂正する。

●当該条文

(1)2022 Moto ミニ 3Hours 参加の手引き・特別規則 p32 第 20 条 スタート前チェック
訂正前)

タイムスケジュールに従って、決勝(ファイナルイベント)レース出場者は、指定された場所にて、必ずスタート前チェック(車検員による最終確認)を受けなければならない。チェックを受けるものは、公式車検にて合格した車両とヘルメットとする。車両は決勝レースが走行できる状態で持ち込むこと。(転がしタイヤの装着は禁止)スタート前チェック終了後は、各自のピット前にて車両を保管すること。(ただし、ピット内に車両を入れてはならない)保管中は給油作業およびピット作業は可能とする。

訂正後)

タイムスケジュールに従って、決勝(ファイナルイベント)レース出場者は、指定された場所にて、必ずスタート前チェック(車検員による最終確認)を受けなければならない。チェックを受けるものは、公式車検にて合格した車両とヘルメットとする。車両は決勝レースが走行できる状態で持ち込むこと。(転がしタイヤの装着は禁止)スタート前チェック終了後は、パークフェルメにて車両を保管すること。保管中は給油作業およびピット作業は禁止される。

(2)2022 Moto ミニ 3Hours 参加の手引き・特別規則 p13 ③スタート前チェック

訂正前)

公式車両検査のあと、スタート前に再度、車検場にて安全のために車両最終チェックを行います。公平を保つために車両をオフィシャルのみえるところに置く必要があります。これ以降は、車両への作業はできません。このスタート前チェック以降、車両をピットガレージ内に入れると失格になります。

訂正後)

公式車両検査のあと、スタート前に再度、車検場にて安全のために車両最終チェックを行います。チェックを受けた車両は、公平を保つために車両はパークフェルメで保管されます。これ以降は、車両最終チェック時間が終了し、車両がピット前に戻されるまで、作業はできません。このスタート前チェック以降、車両をピットガレージ内に入れると失格になります。

＜補足説明＞

- ・スタート前チェックを受けた車両は、スタート前チェック終了時間まで、パークフェルメで車両保管となります。その際、作業は禁止となります。
- ・スタート前チェック時間終了後、パークフェルメから各自のピット前へ移動した後で、ピット作業および給油作業が可能となります。
※車両をピットガレージ内に入れると失格になります。

以上